

# 県立近代美術館 葉山

## 開催中の展覧会 「白寿記念 堀文子展」

同時開催：コレクション展「冬の旅、春の声」

会期 3月25日(日)まで

未知のものを求め、自然と生命を描きつづける日本画家・堀文子の清新な世界。初期作品や絵本の原画をはじめ、世界各地への旅や、四季と草花のうつろいを描いた代表作からその芸術と人間像に迫ります。

\*後期展示が始まりました！《春》など一部の作品は後期のみ展示です。ぜひ繰り返しご来館ください。



▲堀文子《春》  
1969年 紙本彩色 名都美術館

### ●担当学芸員によるギャラリー・トーク

2月17日(土)※申込み不要、要当日観覧券

14時～ 「堀文子展」 / 15時～ コレクション展

【休館日】12日を除く月曜日 【問合せ】☎875-2800

平成26年6月から全町で実施されているごみの無料戸別収集と資源ステーション方式。分別を細かくすることや排出方法を変えることは、葉山に住む皆さんに影響があるものです。そのために必要なのは皆さんの「協力和継続」。

導入前に、社会学者の方にこう言われたことを覚えています。  
「分別や資源化は一時のこと。住民はすぐにまた分別しなくなり、『資源物の混じった可燃ごみ』が増えますよ。」

しかし、可燃ごみは開始当初から現在までに20%減量を維持し、リサイクル率は42%を超えるまでになりました。以前から住んでいる方ももちろん、葉山に転入した方も多くな

## 町長と葉山のはなし

### 葉山町長 山梨崇仁コラム

Vol.42 葉山町民の品格

—ごみ分別への協力和継続—



▲資源ステーションのカゴを清掃する町内会の皆さん

か、皆さんがしっかりと協力的にしてくれています。これは葉山町民の品格、「葉山が一つになれること」の証明だと思っています。

皆さんから集めた可燃ごみは、今年の春から逗子市での焼却処理が決まり、今まで以上に安定してごみ処理を行うことができるように。皆さんの協力和継続によって、可燃ごみの削減ができたからこそ実現した連携です。また、7年前に稼働を停止した町の焼却炉も廃炉解体の目処が立ちました。

多くの皆さんのご協力的に感謝するとともに、人と人とのつながりで可能にできることがあるという自信を持って、平成30年もよろしくお願ひします。